

令和3年度 第2学年 授業改善推進プラン

文京区立駕籠町小学校

	児童の実態及び課題 (思・判・表または、態)	・重点をおく単元、 カリキュラムデザイン	授業改善に向けての具体的な方策 ※課：課題 発：発問・指示・板書 教：教材の工夫 他：その他
国語	思・判・表 ・読むことについてはほとんどの児童が文章の大体の内容を読むことができる。文章の中の言葉に気を付けて内容を正確に読み取ることに課題がある。	・せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかしてかこう ・だいたいなことばに気をつけて読み、分かったことを知らせよう	教・文章を読み、何が書いてあるかを整理するときには、同じ型のワークシートを用意し、児童が読み取ったことをまとめられるようにする。 他・「まず」「つぎに」や「また」などの言葉などがどのような役割になるのかをノートにまとめ、一覧にしておく。
算数	思・判・表 ・加法・減法の筆算の達成率は、約90%で、概ね習得できている。計算の仕方を図、式、言葉等で表現することに課題がある。	・新しい計算を考えよう [かけ算(1)(2)] ・図をつかって考えよう	発・かけ算を覚えるだけではなく、かけ算の意味や計算の仕方、立式の根拠を考えさせる。既習の算数的用語を用いて説明させる。 教・生活の中でかけ算が使われている場面を見つけさらに、活用できるようにする。
生活	思・判・表 ・自然の様子や四季の変化を通して気付いたことを言葉、絵、動作、などの多様な方法で表現することに課題がある。	・「どきどきわくわくまちたんけん」 ・「うごくわたしのおもちゃ」	発・活動ごとに振り返りをし、その活動で気づいたことを子供たちに尋ねる機会を増やし、個々の気づきについて価値づけしていく。 他・計画を立てておもちゃ作りをし、作ったおもちゃを気付きをもとに作り直したり、工夫したところを友達に説明したりできるようにする。
音楽	思・判・表 ・音楽を知覚・感受したことを文章で表すことに課題がある。	・「はくに のって がっそう しよう」	発・その時間に学習する[共通事項]の音楽用語を吟味する。 教・「音楽を表す言葉の例」を資料として児童に配布し、その中から自分の考えに合う言葉を使ってまとめることができるようにする。
図工	思・判・表 ・教師の見本を見て真似をしてしまう児童が多くおり、創造的に作品をつくる力に課題がある。	・「カラフル サングラス」	発・描き表せない児童には、円筒などの基本形をつくる時だけ見本を見せ、付け加えたいものは児童の発想に任せる。 教・作品の設計図をつくる活動を設定し、自分なりの工夫について考える時間をつくる。
体育	思・判・表 ・運動遊びを通して、遊び方の工夫など考えて友達に伝えることに課題がある。	・「器械・器具を使つての運動遊び」	発・自分が試した運動遊びについて振り返りカードに書かせ、内容を全体に広める。 教・多様な動きを経験したり、試したりする場を設定する。